

 にちなん

議会だより



【今号の表紙】 せせらぎの里 坂元棚田まつりのようす

主な内容

- ◆第2回定例会開催報告 P2
- ◆委員会審査の概要 P4
- ◆特別委員会中間活動報告 P7
- ◆市政を問う一般質問 P9
- ◆審議結果一覧 P16

Vol. 69

令和8年
5月1日発行

第2回定例会開催

令和8年度 一般会計予算などを可決!

令和8年第2回定例会は、令和8年2月26日から3月24日までの27日間開催され、令和7年度一般会計補正予算及び令和8年度一般会計予算をはじめとする市長提出議案など、あわせて56件を審議しました。

審議結果につきましては、16ページの「審議結果一覧」をご覧ください。

令和7年度関連議案

〈一般会計補正予算の概要〉

令和7年度一般会計補正予算の補正額は8億6311万7千円で、補正後の予算総額は410億647万7千円となりました。

◇地域防災緊急整備事業

【2043万円】

南海トラフ地震をはじめとする大規模災害に備え、避難所の生活環境の改善を図るため、要配慮者にも対応した誰もが利用しやすい自動パッキ式トイレを購入するものです。

また、離島や孤立が予想される地域との通信途絶を回避するため、衛星インターネット機器を整備するために要する経費です。

◇物価高対応子育て応援手当給付事業

【1億755万4千円】

物価高の影響を強く受けている子育て世帯を支援し、こども達の健やかな成長を応援するため、児童手当支給対象児童を養育している父母等にこども1人当たり1万5千円を支給するための経費です。

◇小学校施設整備事業

【1億4650万7千円】

小学校の外壁改修工事（細田小学校）及びトイレ改修工事（吾田東小学校）について、前倒しで実施するものです。

◇中学校施設整備事業

【1億461万5千円】

中学校の外壁改修工事（吾田中学校）について、前倒しで実施するものです。

令和8年度関連議案

〈当初予算の概要〉

令和8年度一般会計当初予算は、「住みたい 住み続けたいま

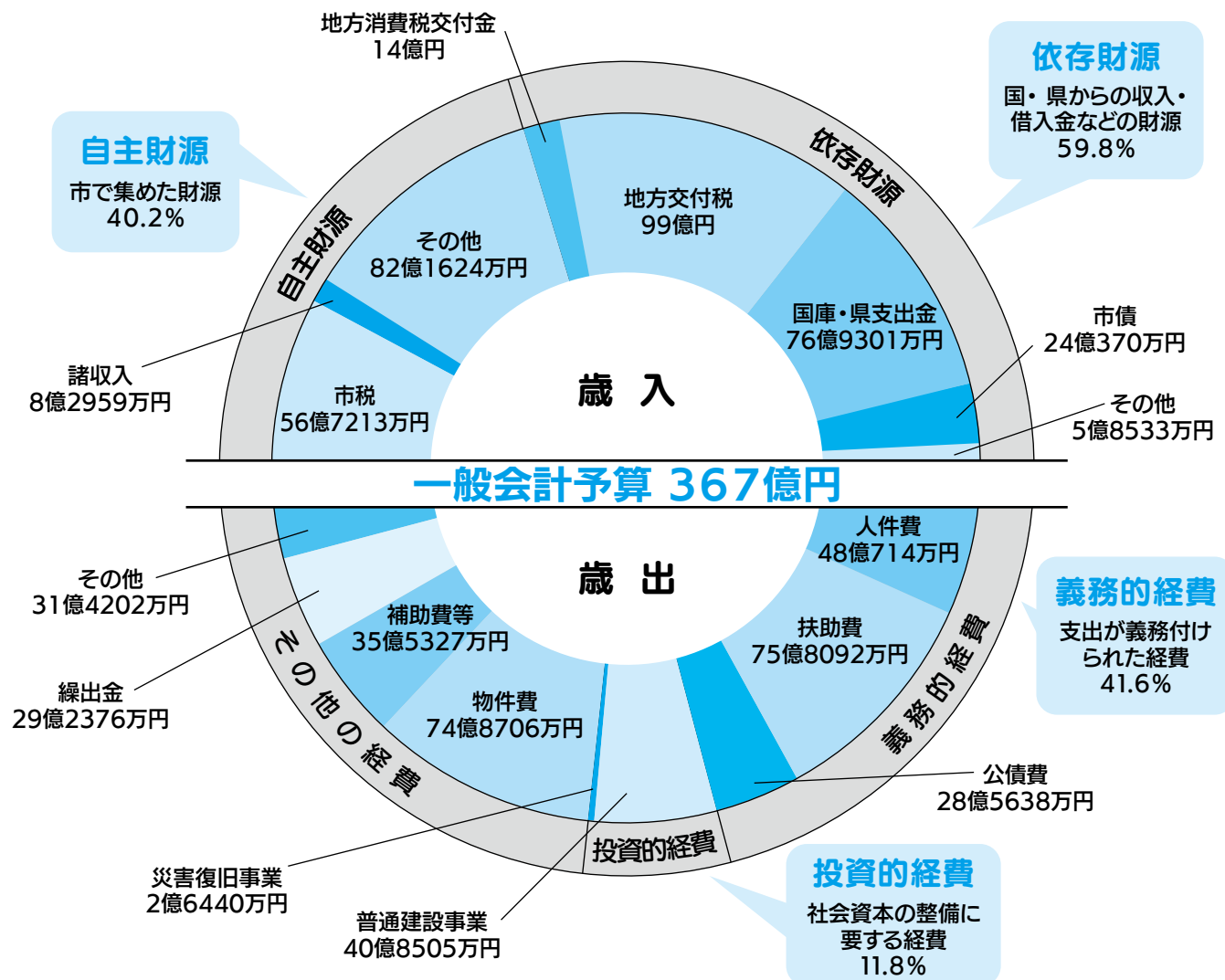
ちへ」『創る。挑む。』始動」の実現を目指して、保育料完全無償化に要する経費や、消防救急デジタル無線の全面更新、天福球場及び南郷スタジアムのスコアボード改修、国スポ・障スポプレ大会開催経費など、重点施策を推進するための予算の計上により、予算額は前年度比2・4%減の367億円となりました。

歳入につきましては、市税において、市民税が前年度比1・5%増の22億6884万2千円、固定資産税が前年度比0・3%増の28億746万7千円となっており、市税全体では、前年度比0・4%増の56億7212万7千円となりました。

歳出につきましては、道路整備事業（道交・春日平野線）や市営住宅長寿命化事業などの減、南郷町地域振興センター建設事業の皆減や農村地域防災減災事業の減などにより、投資的経費は前年度比33・6%減の43億4945万円となりました。

各事業及び議案の概要については、4ページ以降の委員会審査の概要をご覧ください。

1 新たな魅力と価値を生み出す挑戦 2 未来を支える安心・安全づくり 3 新たなつながりの創出 3つの指針に沿って、 行財政資源を重点配分した令和8年度予算



用語解説

地方交付税: 地方公共団体の財政の偏りを調整する目的で、国が交付するお金。

市債: 大規模な事業を行うときなど、国や金融機関などから借り入れるお金。

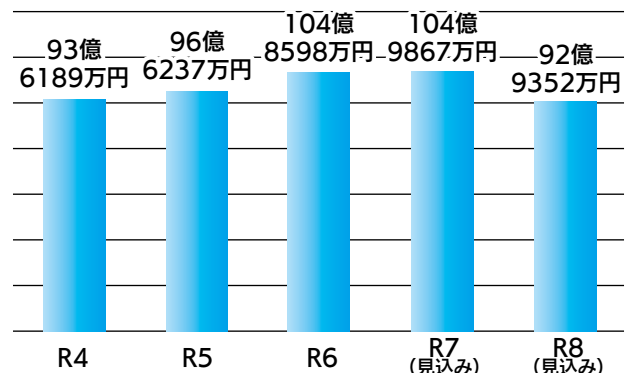
公債費: 市が、国や金融機関などから借りたお金を返す経費。

普通建設事業費: 通路や学校などの公共公用施設の新・増築などの建設にかかる経費。

物件費: 旅費や消耗品費、委託料など。

繰出金: 一般会計と特別会計、または、特別会計の相互間において支出される経費。

基金積立残高の推移



総務市民委員会の審査概要

◇消防施設器材整備事業

【9416万3千円】

消防施設・水利の整備、車両の更新に対する経費です。

【審査の内容】

問 消防ポンプ自動車事故により廃車となり、新規購入費8174万円が計上されているが、納車時期はいつになるのか。

答 納車は、令和9年2月を予定している。

◇二地域居住事業

【305万1千円】

二地域居住の推進に係る都市部住民への意向調査、分析等に要する経費です。

【審査の内容】

問 現在、実際に日南市を訪れている大学生のキャンプであったり、市外にいる坂元棚田のオーナーさんなどへのアプローチを先にすべきではないか。

答 日南市として、こういった強みがあるかを精査して事業を進めていく。

問 居住となれば空き家の利活用も出てくるのではないか。

答 空き家対策としても考えている。

ただ訪れるだけではない、「一定期間、暮らす」ライフスタイル



◇葬祭場管理費

【5815万9千円】

日南市葬祭場（火葬場）の管理運営に要する経費です。

【審査の内容】

問 葬祭場は建設されて何年が経過しているのか。

答 平成3年に竣工しており、約35年が経過している。

問 年間で火葬運転件数はどのくらいあるのか。

答 令和6年度は、1099件で343日の稼働となっている。

◇未来創生アクション支援事業

【179万6千円】

高校生と民間企業・地域団体

等が一体となって、地域課題や地域活性化に挑む取組を支援し、報告会により、「市民共創」の機運醸成を図る事業経費です。

【審査の内容】

問 アクション支援の具体的な支援とは、どのようなことか。

答 地域課題解消・活性化に向けたアイデアを実現する活動支援を行う。

◇広報事務費

【3065万8千円】

市内外への日南市の情報発信をはじめ、広報広聴活動に関する経費です。

【審査の内容】

問 音訳・点字広報誌は、必要な方のように届けているのか。

答 ボランティア団体の方が対象者に直接配付している。

◇油津文化遺産振興事業

【1015万3千円】

油津歴史文化遺産活用事業推進会議の運営や、油津の歴史文化遺産を活用したまちづくりコーディネート業務委託などを行う事業に係る経費です。

【審査の内容】

問 東九州自動車道ストック効果のアドバイザーと、まちづくりコーディネーターのアドバイス

が、同じところのまちづくりをするのに違う意見が出た場合は、どう取り扱うのか。

答 日南市にとって何がより良いかというところは、アドバイザーとコーディネーター同士で協議をしていただいて、その意見を聞いた上で、最終的には市が方向性を決めることになる。

◇災害対策一般事務費

【3292万7千円】

災害対策事務に要する経費で、令和8年4月に日南市ホームページで配信を予定している、WEB版ハザードマップの保守委託料などが計上されています。



委員会審査の様子

文教厚生委員会の審査概要

◇乳児家庭見守り・おむつ宅配事業 **【643万円】**

生後3か月から12か月までの乳児がいる世帯に、職員が無償でおむつを宅配することで乳児と保護者の見守りを実施し、子育て家庭の精神的及び経済的な負担軽減を図るための事業に係る経費です。

【審査の内容】

問 事業は、将来にわたって継続されるのか。

答 この事業に限らず、3年で効果を検証し、継続の有無を判断するようにしている。

問 宅配は、毎月、全世帯に配布と考えていいのか。

答 そのとおりである。

問 何人の職員で行うのか。

答 保育士を1人増員し、基本的には2人体制である。課にいる保健師や社会福祉士などもケース

に応じて対応し、一部の職員の負担とならないようにしたい。また、訪問日程の調整などを行うLINEアプリを導入したりして、事務の効率化を図り、この事業がうまく機能するようにしたい。

問 おむつのメーカーは決まっているのか。

答 連携を考えた王子製紙が、おむつ事業から撤退しているの、品質の良いメーカーを選定中である。



◇国民スポーツ大会開催事業 **【4億2384万3千円】**

令和9年度国民スポーツ大会の開催に向け、体制強化及びリハール大会の運営等に係る経費です。

【審査の内容】

問 来場者数をどのように見込んでいるのか。

答 本大会時は、約6万人と見込んでいる。宿泊者は、選手・監督・役員で、延べ1万2千人程度と見込んでいる。

問 宿泊所は対応できるのか。

答 11日間の実施期間中、最大の宿泊者は1400人程度と見込んでいる。市内で全員の方が泊まれるようにホテルや旅館業者と交渉しているところである。

◇老人日常生活用具給付等事業 **【88万円】**

一人暮らしの高齢者等に対する緊急通報システム及び高齢者の補聴器購入の補助に係る経費です。

【審査の内容】

問 補聴器補助対象者は、どのくらいになると考えているのか。

答 40dB～70dBの中度難聴が対象で、うつ病や認知症予防につながる事業と考えている。対象実数は把握できていないが、他市の事例や人口数などを参考に、1人上限3万円で20人程度で試算した。

問 予算額に達した場合は、どうするのか。

答 補正で対応したいと考えている。

◇中部病院事業 **【18億8328万9千円】**

中部病院を運営するための費用です。

【審査の内容】

問 医療スタッフの人数は、会計年度任用職員も含め、何人ぐらい

か。

答 会計年度任用職員が54人で、総数は170人である。正規職員については、令和8年4月に1人増員となり、117人となる。

※医師は、正規職員が7人（昨年度4月より1人減）。会計年度任用職員・外部招へい医師が15人（昨年度4月より2人増）で、総数22人である。

問 中部病院経営計画は、その計画の中に、「しなやかで、力強い運営」とあるが、どのように構築されているのか。

答 今後も、安定した医療の提供と市内の診療所で受けられない医療を公立病院として提供できるよう努力したい。県立日南病院と日南市内の公立病院のあり方検討会で、必要な医療を安定的に提供できるようしつかり検討し、新たな経営計画を策定していく。

問 計画に「地域住民に親しまれ、信頼できる病院」とあるが、どのように取り組んでいるのか。

答 このことは、職員に常に掲げている。特に、患者さんに対してどのように接するかについては、ガイドラインを決めたところである。この病院があつて良かったと患者さんが笑顔で帰っていただけるよう努力を続ける。

産業建設委員会審査の概要

◇食べて幸せ「宮崎牛・みやざき地頭鶏」消費推進事業

【800万円】

宮崎牛及びみやざき地頭鶏の消費拡大を図るための助成に要する経費です。

【審査の内容】

問 事業のこれまでの実績について問う。

答 令和6年度は、宮崎牛が4616件で2260万円ほど。地頭鶏が600万円ほどの売上であった。

◇日本農業遺産日南かつお一本釣り漁業保全事業

【650万円】

日南かつお一本釣り漁業保全につながる取組への支援に加え、本市で開催される「全国かつおまつりサミット」に対する支援を行うための経費です。

◇天然ガス供給施設管理事業

【395万7千円】

大藤温泉天然ガス供給施設の維持・管理等に係る経費です。

【審査の内容】

問 ガスエンジンで発電した電気の使用途を問う。

答 温泉を送る電気として使用する。

る。

◇木造住宅耐震化普及促進事業

【568万3千円】

昭和56年5月以前に建築された木造住宅の耐震診断及び改修等に対する助成に要する経費です。

◇集え！日南アグリ人材確保推進事業

【260万円】

農業分野における労働力を確保するためのデジタル化、受入れ環境の整備に要する経費です。

◇水門等管理費

【1794万円】

県が管理する水門の操作を受託し、出水期における河川等からの逆流防止を図る水門等の操作及び内水排除を行うための経費です。

【審査の内容】

問 水門等管理費の委託料の算出について問う。

答 水門によって単価が異なっており、単価に基づき算出している。

◇道の駅きたこう管理費

【2037万7千円】

道の駅きたこうの管理に要する経費です。

【審査の内容】

問 昨年予算に比べて433万円増額となった理由を問う。

答 湿気でカビが発生したため空調

の修繕を行う。

◇南郷大島魅力創生整備事業

【6900万円】

南郷大島のリゾート施設整備と併せ、老朽化している道路舗装改修及び、交通安全施設等のインフラ整備を一体的に行うための経費です。

◇南郷大島魅力創生自然満喫アクトイビティ事業

【500万円】

大島を中心とするウォーキングイベントの開催時に要する経費です。

◇油津港クルーズ船ファーストポート受入支援事業

【299万2千円】

外国クルーズ船の寄港増加を図るために、油津港のファーストポート受入体制整備に伴う港湾衛生業務の実施に要する経費です。

【審査の内容】

問 ファーストポート受入について、来年度の見込みを問う。

答 今のところ予約はない。令和6年3月以降はない。

◇市有財産建物管理費

【1億169万7千円】

市有建築物、建築設備等の保守点検、修繕に要する経費です。

◇観光魅力コンテンツ創造事業

【848万円】

ツール・ド・九州の開催に要する経費です。

◇公共下水道事業会計繰出金

【5億8522万5千円】

事業運営に要する経費です。

【審査の内容】

問 ウォーターPPPとは何か問う。

答 職員不足や移設老朽化等の解決策として、国が導入を進めている。民間の力を借り、官民連携で事業を進めるもの。令和8年度の調査は慎重に進めていきたい。順調にいけば、令和11年度に契約予定。



全国かつおまつりサミットの様子

特別委員会中間報告（抜粋）

令和7年度における、各特別委員会活動の中間報告を行いました。

議会改革推進特別委員会

本特別委員会は、本市議会の活性化を図るとともに、市民の信託に応える開かれた議会形成に向けた議会改革を推進することを目的に設置されたものです。

令和7年度は、次の項目について協議してまいりました。

まず、昨年12月に制定しました「日南市議会ハラスメント防止条例」につきましては、社会全体でハラスメント防止の意識が高まり、対策が義務化される中、本市議会でもその構築は喫緊の課題でありました。円滑な議会運営と市民の信頼確保のため、率先した対策は不可欠であり、健全な議会環境は、議員のなり手不足解消にも繋がり、地方自治の発展に貢献するものであります。

次に、政務活動費の使途基準等についてであります。これまでも旅費の実費支給など、議会経費の見直しを随時行ってきたが、今年度は政務活動費の使途基準から食費を削除することとしました。これは、令和8年4月1日より適用し、政務活動のより一層の透明性確保を図るものであります。

次に、委員長報告に付言された意見、要望に対する報告についてであります。これは、本会議での委員長報告において付言された意見、要望について、その後の進捗等を追跡することとしたもので、今後は付言された意見、要望をしっかりと議論し、市民にとってより良い政策形成に繋げ、実効性のある議会運営を進めてまいります。

次に、各委員会視察報告のホームページへの公開についてであります。毎年実施している行政視察について、その内容を議会ホームページで公開することとし、視察の成果や学びを広く市民の皆様と共有し、議会活動の透明性を一層高めるための取組であります。

次に、議員の自治会長などの兼務についてであります。議員が自治会長や団体役員等を兼務することについて、各地域や団体の人手不足という現状も十分に踏まえつつ、議員の職務遂行においては、政治倫理条例に則った行動が不可欠であるとの認識を改めて共有し、今後も、議員一人ひとりが高い倫理意識を堅持し、市民の皆様からの信託に応えるべく、公正かつ誠実に職務に邁進してまいります。

最後に、一人会派の取り扱いについてであります。このことについては、過去に会派制を導入した意義を鑑み、現時点では現状維持とすることといたしました。しかし、今後、会派を結成できない議員が増加する状況になれば、そのあり方について改めて検討する必要があるとの認識を共有したところであります。

次に、先進的な取組に対する調査、研究についてであります。今年度は、犬山市議会の議会改革の取組を視察いたしました。同議会の議会改革は全国的にも注目されており、特に市民

フリースピーチや高校生との意見交換、親子議場見学会といった活動は、市民参加を促進し、議会への関心を高める上で大変効果的であると認識いたしました。これらの取組が議員のなり手不足解消にも寄与している点は特筆すべきです。

また、議員間討議で議員間での議論を深めることで、議会としての政策提言の機会が増加し、活動が活性化されていることを強く感じました。市民の皆様から寄せられた意見が、聞きっぱなしではなく、議員間討議で真摯に協議され、市政への提言や事業見直しに繋がっている点は、議会が積極的に市政に関わっている証左であり、今後の本市議会の議会運営においても参考にするべき点が多々あると感じたところであります。

以上で報告を終わりますが、引き続き、市民の信託に応える開かれた議会形成を目指し、各種改革を推進していくため、全議員のより一層のご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。議会改革推進特別委員会の中間報告といたします。

総合交通・産業活性化対策 特別委員会

本特別委員会は、令和5年第4回定例会にて、東九州自動車道、国道220号などの主要道路網や油津港をはじめとする総合交通網の整備促進、また、これらのインフラを活かした産業振興・雇用創出に関する諸問題に対処することを目的とし、7名の委員をもって設置されたものであります。

本年度も引き続き、総合交通網の整備について、国県等の関係機関に対する要望活動や、意見交換を行いました。

要望活動は、『東九州自動車道の早期整備』『「命の道」国道220号防災対策の早期整備及び同国道の直轄管理の継続』『重要港湾油津港の整備』の3項目について、8月と11月に県をはじめ、宮崎河川国道事務所、宮崎港湾・空港整備事務所、九州地方整備局、国土交通省、県選出国会議員に対して、早期完成や整備促進等をお願いしたところであります。

要望事項における現在までの

整備状況について、個別に報告を申し上げますと、まず、東九州自動車道においては、令和6年4月には最後の未事業化区間である「南郷～奈留間」についての新規事業化が決定し、全線開通に向け、大きく前進したものと考えております。そのような中、昨年10月には「日南油津大橋」において送り出し工法における橋桁の架設着工工事の見学会に参加し、事業の進捗について現地視察を行いました。

今後も引き続き、積極的な要望活動を行ってまいります。同時に、開通後の高速道路の活用についても、幅広く調査研究していくことが必要と考えております。

次に、国道220号においては、沿線住民の生活を支える「命の道」であり、引き続き、国の直轄管理が継続されることにより、経済や生活を持続的に支えるための機能強化や重点支援が期待されるところであります。

今後、発生が予想される南海トラフ巨大地震等の大規模災害時にも「命の道」として機能できるように、（北区間）「内海～富

土間」を含め、（南区間）「宮浦～鵜戸間」の早期完成と（南区間）「鵜戸～風田間」の早期事業化が待ち望まれるところです。

次に、油津港においては、東京航路のRORO船、神戸航路のコンテナ船、大型チップ船などのほか、令和6年3月にはファーストポートとして初の外国クルーズ船の受け入れを行うなど、地元経済はもとより、県南地域において、大変重要な港であります。

今後も、県南の物流拠点港として重要な役割を果たすためにも、現在、事業中の第10岸壁の延伸工事、油津港港湾計画に沿った、油津港全体の早期整備が図られるよう、関係機関等と連携し、安定した予算確保に向けて積極的な取組が必要であると考えております。

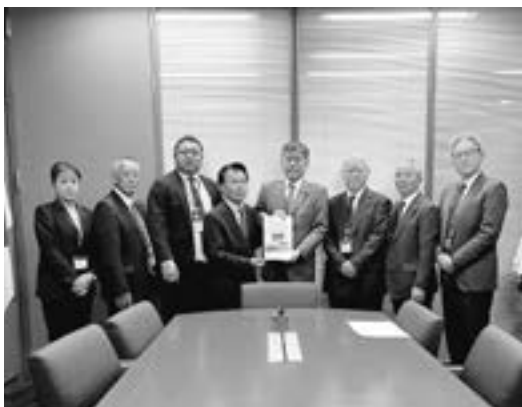
次に、産業活性化においては、7月に南那珂農林振興局及び日南市と、南那珂農林水産業の活性化に向けて県事業と円滑な連携が図られるよう、多岐にわたる意見交換を行い、また、11月には、市内道の駅3駅と、東九州自動車道開通の影響について

の意見交換を実施し、本市産業のさらなる活性化に向け、連携を深めてまいりました。

以上が、本特別委員会の今年度の主な活動であります。

本特別委員会としましては、本市のインフラ整備はもとより、基幹産業である農林水産業をはじめ、さまざまな産業振興対策が講じられるよう、今後も積極的に要望活動等に取り組みます。

さらに、市当局や関係機関と連携し、本市の活性化、地域振興のために、今まで以上に努力してまいることが申し上げまして、本特別委員会の中間報告といたします。



県選出国会議員への要望活動

市政を 問う！ 一般質問

令和8年第2回定例会における「市政に対する一般質問」は、3月11日、12日、13日の3日間行われ、11人が個人質問に立ち、多岐の内容にわたり市の方針をたしました。

以下、登壇順に質問と答弁の要旨を掲載しています。

※質問や答弁について、要旨だけではなく詳細をお知りになりたい方は、日南市議会事務局にて「日南市議会会議録」を閲覧することができます。

また、日南市議会会議録は「日南市議会ホームページ」でも閲覧することができます。
詳しくは、日南市議会事務局（電話:0987-31-1142）までお尋ねください。

〈登壇者と質問項目〉

- | | | |
|----|----------|---|
| 1 | 北山みゆき 議員 | 〔住みたいまち・住み続けたいまちづくりについて、日南市で子どもたちが安心して学び続けられる取組について、新たな価値を生み出す観光戦略について〕 |
| 2 | 富士 洋一 議員 | 〔医療難民について、買い物難民について、日南総合運動公園について、公用車の整備について、青色防犯パトロール車について〕 |
| 3 | 杉尾麻起子 議員 | 〔環境について、地域医療について、観光振興について、庁舎ロビーについて〕 |
| 4 | 小玉 弘明 議員 | 〔日南市観光協会について、花立公園及び竹香園の管理について、市が管轄する公園の管理について〕 |
| 5 | 平 剛典 議員 | 〔市長の政治姿勢について、観光について、市職員の教育について〕 |
| 6 | 影山 逸郎 議員 | 〔社会教育について、自治会組織について、北郷温泉サンチェリーきたごうについて〕 |
| 7 | 黒部 俊泰 議員 | 〔防災・減災について、ハラスメント防止について、包摂社会について、こども政策について、教育について〕 |
| 8 | 坂元 啓一 議員 | 〔地域経済の活性化について、新幹線問題について、「SAF」について、漁業問題について、農業問題について、体育施設利用について、学校給食について、ご当地グルメについて、eスポーツについて〕 |
| 9 | 柿原 聡子 議員 | 〔自然公園法第二種特別地域における建物に関する諸問題について、忠霊塔の管理について、小中高生の心の問題について〕 |
| 10 | 井福 秀子 議員 | 〔高市首相の政治姿勢について、大島における官民連携について、訪問介護の実態について、加齢などによる難聴者の補聴器補助について、梅ヶ浜、風田浜のサーフィンスポットの環境整備について〕 |
| 11 | 鈴村かずえ 議員 | 〔医療政策について、福祉政策について、学校教育について、通学路について、文化財保護について、職員の働く環境について〕 |

未来を見据え、 希望のあるまちづくりを



立憲民主の会
北山 みゆき

**住みたいまち・住み続けたいまち
づくりについて**

問 市役所に設置された「子連れ優先駐車場」を、出先機関に設置を拡大してはどうか。

答 本庁での利用状況や利用者の声を踏まえつつ、各施設の実情に応じて、導入の可否を検討していきたい。

問 民間事業所が「子連れ優先駐車場」を設置した場合に助成を行っているかどうか。

答 事業所にとっては、「子連れ優先駐車場」の設置は顧客サービスや社会的イメージの向上につながると思うので、それぞれの事業所の主体的な取組に期待したい。

子どもたちが安心して学び続けられる取組について

問 フリースクールで学ぶ子どもたちへの支援を検討できないか。

答 不登校児童生徒のニーズに応えるために、どのような支援を行えるかを検討しており、支援のあり方について調査・研究していきたい。

観光戦略について

問 修学旅行向けの観光開発に取り

組んではどうか。

答 本市には多様な地域資源があり、体験学習や地域学習の素材として活用し得るものと考えている。油津歴史文化遺産活用事業により、歴史資料館の建設や堀川周遊コースの検討を行っており、修学旅行にも十分対応できると考えている。

問 平和学習ツールariumを展開してはどうか。

答 教育的意義や地域振興への効果があると認識しており、先進地を参考に研究していきたい。



市役所に設置された「子連れ優先駐車場」のようす

医療難民と 多目的体育館休憩所について



自民党
令和の会
富士 洋一

医療難民について

問 交通機関のない高齢者の医療について問う。

答 医療機関までの交通手段がない高齢者の支援については、他自治体の取組等を調査研究していく。

問 高齢者の受診控えについて問う。

答 コミュニティバスやデマンドタクシーを地域内の全てに網羅することは困難な状況である。

中山間地の移動スーパードについて

問 移動スーパードによる買い物難民への対応について問う。

答 今年度1人の方が令和8年中の運行に向け、協力スーパードと連携して準備を進めている。市としても、市全域に運行されるよう事業の周知を図りたいと考える。

多目的運動公園について

問 柔道場の空調設備について問う。

答 空調設備を整備する方向で施設の状態調査や財源の確保など研究し、今後の見通しについては利用者と適宜、丁寧な周知に努めたい。

問 駐車場横の休憩所の木材が腐朽しているが、修繕しないか問う。

答 適切に修繕を行い対応していく。

問 休憩所水飲み場の蛇口の修繕について問う。

答 水飲み場の蛇口の部品が欠損していたので修繕し、この場所以外に水飲み場が多数あるので、定期的な点検を行い、適切に対応する。

問 休憩所周辺の路面について問う。

答 休憩所周辺の路面のブロックが隆起し、段差がある場合は段差解消する修繕をし、利用者が安心して利用できるようにする。

公用車の点検・整備について

問 基本整備料金について問う。

答 整備工賃は設定から約16年経過しており、今後は委託依頼や料金について協議や検討を進めていく。



多目的体育館駐車場横の休憩所

信頼から応援される

日南市へ!!



自民党
令和の会
杉尾 麻起子

環境について

問 廃プラゴミ収集に係る経費と廃プラの売却益を比較して利益があるのか。

答 収集経費に見合うような売却益はない。

問 自治会等で道路草刈りができなくなった場合の対応は。

答 シルバー人材センター等に委託するが財源に限りがある。複合的な市道管理体制を構築する。

問 市道新町太夫線の路肩が沈下しているが今後の対応は。

答 路面補修を行い擁壁の状況等も注視していく。

問 産業道路と県道風田屋倉線「見聞読タナカ」付近の交差点は、渋滞が発生するが交通量の調査分析を行っているのか。

答 解析中である。結果により費用対効果などを勘案し、必要な検討をする。

地域医療について

問 公立病院の在り方について協議をされているが、現在の場所から移転も含め検討しているのか。

答 海岸にも近い中部病院であるた

め、移転を含めて検討を行う。

観光振興について

問 飼肥にある旧飯田医院の建物を存続する場合の費用、取り壊す場合の費用はそれぞれの程度かかるのか。

答 保存・活用する場合、外観及び補強改修は、9500万円。解体費は2000万円程を見込んでいる。

問 今後の在り方についてどのような判断をするのか。

答 十分に議論を重ねて判断する。



老朽化している旧飯田医院

観光振興による

日南市のまちづくり



自民党
令和の会
小玉 弘明

日南市観光協会の新体制について

問 令和7年4月から市職員を派遣しない、一般社団法人としてスタートしたが、以前と大きく変わった点について伺う。

答 平成21年4月に、一般社団法人として設立された時から、市職員1人を派遣してきた。協会職員のみでの事務局運営が可能となり、市職員の派遣はなくなったが、観光振興という共通目標に向けた連携体制は変わらない。

問 観光協会の業務は情報の発信など多岐にわたるが、民間と行政との連携は取れているか伺う。

答 観光協会の組織は約280の観光関連事業者が会員となっている。理事に、商工会議所、商工会、漁業協同組合、旅館組合、飲食業者、交通事業者、行政等が就任する。会員等の広いネットワークで継続して連携は取れている。

問 イベント時は募金やのぼり立てなど負担が大きいとの声があることにについて伺う。

答 自治会の皆様には、日頃より観光イベントへのご協力をいただき、

感謝している。地域イベントの成功は、自治会の皆様のご支援とご協力が不可欠である。

問 自主財源の確保について伺う。

答 先進事例を参考に、自主財源の確保に積極的に働きかけたい。

市が管轄する公園について

問 市が管轄する公園の箇所数と併設するトイレの数を伺う。

答 管轄する公園の総数は70公園で、公園内に併設されている屋外トイレの総数は59か所になる。

問 公園内のトイレ補修計画を伺う。

答 補修計画はないが、安全を確保するため、日常点検を徹底する。



改修を必要とする公園トイレ

日南市の自然と景観をフル活用していく



自民党
令和の会
平 剛典

市内3か所の海水浴場について

問夏季シーズンには賑わいをみせてくれる市内の海水浴場。しかし、栄松海水浴場以外の海水浴場ではオフシーズン利用者が乏しく感じる。オフシーズンの施設解放やイベント等の実施に積極的な取組を行い、通年型観光拠点への転換を考えることはできないか。

答本市の観光振興において、海水浴場のオフシーズン活用は有効であると認識している。指定管理者とも意見交換を行いながら、通年利用活用に取り組んでいく。

サイクリングやツーリングの誘客について

問市内での受け入れ体制の現状、また今後の課題を伺う。

答本市の豊かな自然と景観の魅力は地域経済活性化につながるものと認識している。人材不足や認知度の向上など課題はあるが、利用者の声に耳を傾け、ニーズを的確に把握し、情報発信することが必要であると考えている。

問日南海岸の交通量が減ったせい、サイクリングやツーリングの需



オフシーズンで静かな海水浴場

要が増えたように感じる。そして今年10月には国際ロードレース大会「ツール・ド・九州」も行われる。このような需要に合わせ、市内でのステーション整備や歓迎店舗の見える化を行うてはどうか。

答サイクルツーリズム協議会と連携を図り、休憩場所や駐輪場など、市の関連施設や道の駅などに広げるとともに情報発信に努めていく。見える化については非常に分かりやすい取組であり、観光魅力コンテンツ創造事業の中で検討していく。

社会教育とサンチェリーきたごうについて



自民党
令和の会
影山 逸郎

社会教育の充実について

問市の課題に対して社会教育と学校教育との役割分担を明確にするなど「生涯学習課」から「社会教育課」へ名称を戻し、社会教育を人口減少などの課題に対し対策の1つとして、施策の中心に据える考えはないか伺う。

答生涯学習の概念は「すべての学び」であり、社会教育は学校教育以外の公的な学習活動とされ生涯学習の一部であると考えられる。その概念から現在のところ課名の変更予定はない。国においても人口減少や少子高齢化による地域コミュニティの希薄化など社会情勢の変化を受け、文部科学大臣から中央教育審議会へ諮問がなされた。今後、諮問に対する答申が予定されており、社会教育のあり方などが示されるのが予想される。その動向を注視する。

サンチェリーきたごうの運営状況について

問リニールオープンから1年が経過し温泉の利用者は順調であると聞いているが、リニール当初



サンチェリーきたごう

の見込みに対して実際の利用者は順調に推移しているのかを含めて、1日の平均の利用者数と今後の運営形態について伺う。

答当施設は1日あたり1000人の利用者を目指設定している。リニールオープン後の利用者数は、令和6年12月から令和8年1月末までの累計で5万265人、1日平均で134人の利用実績となっており、多くの方々にご利用いただいているものと思っている。運営形態については、指定管理者制度への移行も有力な選択肢の1つとして考えている。

生命を守る取組について



公明党
日南市議団
黒部 俊泰

ハラスメント対策について

問 北杜市は、ハラスメント撲滅宣言条例を制定した。日南市も条例を制定すべきではないか。

答 北杜市等の先進事例を参考に、調査・研究を進めていきたい。

問 「宮崎市ハラスメントの防止に関する条例」が、本年4月から施行される。宮崎市を参考にした条例制定が重要と考えるがどうか。

答 参考にしながら調査・研究を進めていきたい。

包摂社会について

問 国立市のような「人権を尊重し、多様性を認め合う平和なまちづくり」基本条例を制定すべきでは。

答 国立市をはじめ、他の自治体を、調査・研究していきたい。

問 日南市は福岡市とパートナーシップ宣誓制度の連携協定を締結している。利用可能な行政サービスの検討をスピードアップすべきでは。

答 早急に対応していきたい。

中学校制服スラックスのアジャスターについて

問 アジャスターなしがアジャスター



令和8年度が単価見直し時期となる中学生の制服

付きか、自由に選択できれば良いと考えている。アジャスター付きのスラックスの購入価格はいくらになるのか等を問う。

答 取扱店に確認したところ、オーダーメイドになるため、購入価格の設定がないということである。今後、制服の価格改定の際にアジャスターを付けた場合はいくら、アジャスターなしはいくらという形で価格の確認をさせていただきたい。

問 令和8年度から進めるということと理解しても良いか。

答 令和8年度が単価の見直しの時期になっているので、その際に検討したいと考えている。

日南学園創立75周年で 新ご当地グルメを



無会派
坂元 啓一

ご当地グルメについて

問 日南学園の調理科とコラボした新メニューを考えられないか。

答 現在、国スポ障スポにおける弁当メニューの作成をお願いしている。今後連携を図っていきたい。

バイオステイミュラントについて

問 バイオステイミュラントとは何か。

答 暑さ、寒さ、乾燥などの環境ストレスに対する耐性をつけ、植物本来の力を引き出し、植物の成長を改善させる効果が期待されている農業資材のことである。

問 行政として、今後の取組をどう考えているか。

答 南那珂地区営農振興協議会技術委員会において、スイートピーの高温障害軽減効果に関する実証を行っている。引き続き調査・研究を進めていく。

未利用魚について

問 未利用魚にはどのようなものがあるのか。

答 未利用魚とは、本来は食べることができないのに、地域によっては好まれないため、市場であまり流通せ

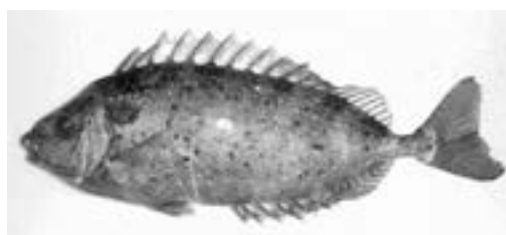
ず、価値が付いていない魚のことを意味し、本市では、アイゴ、イスズミなどがある。

問 なぜ、利用できないのか。

答 魚のサイズが、規格外であること、背びれの毒針や、うろこが固いこと、臭みがあることなど。

問 何か利用策はないのか。

答 以前、未利用魚とされていたオオニベは近年、すり身などの加工用としての需要が増えており、日南市漁協女性部が、魚うどんの材料として使用し、商品化している。また、市内の飲食店でも刺身や、鍋の具材として提供している。



未利用魚（アイゴ）

何事にも誠心誠意 寄り添った対応を



無会派
柿原 聡子

自然公園法第二種特定地域における建物に関する諸問題について

問伊比井地区の国定公園内の建物に関する訴額2億6580万円の裁判について、市が敗訴した場合、市民の税金から巨額の賠償金を支払うことになる。市長はこのリスクをどのように認識しているのか問う。

答市としては、職員による適切な指示がなされたと考えており、市には何ら責任はないと考えている。事案の詳細については、係争中のため差し控える。

小中高生の心の問題について

問1人1台のタブレット端末による「心の健康観察」とはどのようなものか問う。

答直感的に選べるアイコンや「相談したい」といった選択肢、自由記述欄などを活用し、教職員が子ども達の内面的変化を早期に把握することを目指すものである。

問教育における過度のデジタル化を見直し、人と人との対話を増やす方向を重視すべきと考える。見解を問う。

忠霊塔の管理について

答デジタル化を上手に活用していくことで、教師がよりきめ細やかに子どもに寄り添い、人間的な触れ合いを一層充実させていく教育のあり方を追及していく。

問遺族の方々も高齢となり、親族は近くにはいないなど、維持管理をする人がいなくなると思われるが、将来的に忠霊塔の管理体制をどのように考えているのか問う。

答市内の各遺族会の現状を把握するとともに、他の自治体における先進的な取組事例を調査研究していきたい。



吾田地区の忠霊塔

高市首相の政治姿勢に ついて市長に問う



無会派
井福 秀子

高市首相の政治姿勢について

問高市首相は憲法改正を主張しているが、立憲主義にも国民主権にも反するものだと思うが、市長の見解を問う。

答市長としての見解を述べることは差し控えるが、憲法改正は極めて重要な事項であることから、国会での十分かつ慎重な議論はもとより、主権者たる国民が関心と理解を高め、国民の間で議論を深めていただくことが重要である。

大島における官民連携について

問一般市民とかけ離れた富裕層だけのみの観光振興が問題視されている。市は「官民連携」のもとでヴィラ、レストラン棟、受付棟、事務所などを造る計画なのか。

答国の交付金を活用して官民の役割を明確にし、離島の持続的発展と地域経済活性化につなげていく。

問今後、国、市の負担がますます増えるのではないか。

答日南市南郷大島における観光振興拠点施設条例において、施設の所有者であるレジャー社の負担であることを規定している。

訪問介護の実態について

問目井津港の個人宅を避難所へと地域住民が市に要望したが、これには全く取り組もうとしなかった。大島に避難所をつくるというのは逆立ちしているのではないか。

答当該地域の津波浸水深から避難場所としては難しい。

問日南市の訪問介護事業所の数や利用者数、ホームヘルパーの離職者数は何人か。

答訪問介護事業所は30事業所で利用者数は令和7年12月で551人となっている。ホームヘルパーの離職者数は本市のデータはない。



南郷大島のヘリ発着場

子どもも大人も 安心して暮らせる日南市へ



自由民主党
日南市議団
鈴木 かずえ

民間支援が届かない地域について

問 鶴戸地区での議会報告会にて、長寿課作成の「生活お助けブック」掲載の弁当店が、すべて配達圏外で利用できないとの声があったが、今後必要な支援策があるか伺う。

答 外出困難な緊急時にお困りの際は、長寿課や地域包括支援センターへご相談をいただきたい。

多様な学びの保障と支援について

問 市の行う支援によって、学校復帰や学びの継続につながった事例はどの程度あるのか伺う。

答 令和6年度は小学生で47人中11人、中学生では71人中31人が支援により登校状況が改善した。また、不登校の中学3年生では全ての生徒が進路を実現できた。

通学路の安全確保と環境について

問 吾田小学校さくら坂は、保護者より「道を広くしてほしい」との要望がある。道路拡幅できないか。

答 全線的な拡幅は困難だが440人が利用する重要な通学路である。待避所等の可能性を研究する。

問 あがた幼稚園までの通学路は、グリーンベルトの連続性確保や道路

環境の改善が必要ではないか。

答 市道戸山時任線の一部である。電柱の移設などを協議し、歩行者の安全確保に努めたい。

アカウミガメの調査について

問 上陸・産卵数について伺う。

答 令和7年が上陸23回、産卵12回で、最も多かったのが平成25年の上陸162回、産卵113回。

職員の働く環境について

問 ハラスメントに関する令和7年度の相談件数と対応状況を伺う。

答 市の窓口1件、外部窓口1件、事例があったという情報を把握している。



吾田小学校通学路
さくら坂入り口交差点と市道戸山時任線

文教厚生委員会 行政視察報告

文教厚生委員会では、令和7年度の活動テーマを「誰もが安心して暮らし続けられる日南市」とし、1月14日から16日にかけて、岡山県津山市・兵庫県尼崎市・大阪府吹田市へ行政視察を行いました。

津山市では、不登校支援（多様な学びの場等）について、40年以上続く鶴山塾等の取組を学ばせていただき、一人ひとりの特性に合った活動を通じ、子どもたちが取り残されることのない居場所づくりが行われていました。

尼崎市でも不登校支援について、教育支援室（ほっとすてっぷ）や学習支援室（サテライト教室）の事業についてお話を伺いました。ハートフルフレンド（不登校支援員）や民間通所施設などの協力で活動が成り立っており、高校への進学率は9割と高水準でした。

吹田市では、リニューアル後の江坂図書館を見学し、メリット・デメリットを伺いました。図書館司書業務を市選任職員が行っており、図書館の人員体制や、指定管理者制度について学ばせていただきました。

これからも安心して暮らし続けられる日南市を構築していきます。



吹田市視察研修のようす



尼崎市視察研修のようす



津山市視察研修のようす

審議結果一覧

※ 令和8年第2回定例会の審議結果を掲載しております。

【令和7年度関係議案】

番 号	議 案 名	審 議 結 果	
		委員会	本会議
報 告 第 4 号	専決処分の承認を求めることについて	—	原案承認
議 案 第 3 号	令和7年度日南市一般会計補正予算（第8号）	原案可決	原案可決
議 案 第 4 号	令和7年度日南市国民健康保険特別会計補正予算（第3号）	原案可決	原案可決
議 案 第 5 号	令和7年度日南市後期高齢者医療特別会計補正予算（第3号）	原案可決	原案可決
議 案 第 6 号	令和7年度日南市介護保険特別会計補正予算（第4号）	原案可決	原案可決
議 案 第 7 号	令和7年度日南市病院事業会計補正予算（第4号）	原案可決	原案可決
議 案 第 8 号	令和7年度日南市公共下水道事業会計補正予算（第4号）	原案可決	原案可決
議 案 第 9 号	令和7年度日南市特定環境保全公共下水道事業会計補正予算（第4号）	原案可決	原案可決
議案第10号	令和7年度日南市漁業集落排水事業会計補正予算（第2号）	原案可決	原案可決
議案第11号	令和7年度日南市公設合併処理浄化槽事業会計補正予算（第3号）	原案可決	原案可決
議案第12号	令和7年度日南市水道事業会計補正予算（第3号）	原案可決	原案可決
議案第13号	日南市南郷大島における観光振興拠点施設条例	原案可決	原案可決
議案第14号	（仮称）油津歴史資料館改修建築主体工事の請負契約の締結について	原案可決	原案可決
議案第15号	日南市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例	原案可決	原案可決
議案第16号	日南市火災予防条例の一部を改正する条例	原案可決	原案可決
議案第17号	日南市火入れに関する条例の一部を改正する条例	原案可決	原案可決

【令和8年度関係議案】

番 号	議 案 名	審 議 結 果	
		委員会	本会議
議案第18号	令和8年度日南市一般会計予算	原案可決	原案可決
議案第19号	令和8年度日南市国民健康保険特別会計予算	原案可決	原案可決
議案第20号	令和8年度日南市後期高齢者医療特別会計予算	原案可決	原案可決
議案第21号	令和8年度日南市介護保険特別会計予算	原案可決	原案可決
議案第22号	令和8年度日南市病院事業会計予算	原案可決	原案可決
議案第23号	令和8年度日南市公共下水道事業会計予算	原案可決	原案可決
議案第24号	令和8年度日南市特定環境保全公共下水道事業会計予算	原案可決	原案可決
議案第25号	令和8年度日南市漁業集落排水事業会計予算	原案可決	原案可決
議案第26号	令和8年度日南市公設合併処理浄化槽事業会計予算	原案可決	原案可決
議案第27号	令和8年度日南市水道事業会計予算	原案可決	原案可決
議案第28号	日南市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例	原案可決	原案可決
議案第29号	日南市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例	原案可決	原案可決
議案第30号	日南市一般職の給与に関する条例の一部を改正する条例	原案可決	原案可決
議案第31号	日南市職員旅費支給条例の一部を改正する条例	原案可決	原案可決
議案第32号	日南市水道局企業職員の給与の種類及び基準を定める条例の一部を改正する条例	原案可決	原案可決
議案第33号	日南市一般職の任期付職員の採用等に関する条例	原案可決	原案可決
議案第34号	日南市職員の高齢者部分休業に関する条例	原案可決	原案可決
議案第35号	日南市国民健康保険税条例の一部を改正する条例	原案可決	原案可決

番 号	議 案 名	審 議 結 果	
		委員会	本会議
議案第36号	日南市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例	原案可決	原案可決
議案第37号	日南市乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	原案可決	原案可決
議案第38号	日南市特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準を定める条例	原案可決	原案可決
議案第39号	日南市企業立地促進条例の一部を改正する条例	原案可決	原案可決
議案第40号	日南市北郷農産物処理加工場条例を廃止する条例	原案可決	原案可決
議案第41号	日南市公園条例の一部を改正する条例	原案可決	原案可決
議案第42号	日南市支所及び出張所設置条例の一部を改正する条例	原案可決	原案可決
議案第43号	日南市営住宅条例の一部を改正する条例	原案可決	原案可決
議案第44号	日南市特定公共賃貸住宅管理条例の一部を改正する条例	原案可決	原案可決
議案第45号	日南市山村定住住宅の設置、管理及び譲渡に関する条例の一部を改正する条例	原案可決	原案可決
議案第46号	日南市庁舎の機能移転に伴う日南市が定める条例の特例に関する条例の一部を改正する条例	原案可決	原案可決
議案第47号	日南市公設合併処理浄化槽条例の一部を改正する条例	原案可決	原案可決
議案第48号	日南市特別会計条例を廃止する条例	原案可決	原案可決
議案第49号	日南市簡易水道事業基金条例を廃止する条例	原案可決	原案可決
議案第50号	日南市簡易水道事業給水条例を廃止する条例	原案可決	原案可決
議案第51号	日南市水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例	原案可決	原案可決
議案第52号	日南市水道事業等経営審議会条例の一部を改正する条例	原案可決	原案可決
議案第53号	日南市副市長の選任について	—	原案同意
議案第54号	日南市教育委員会の教育長の任命について	—	原案同意
議案第55号	日南市教育委員会の委員の任命について	—	原案同意
諮問第1号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	—	原案同意
陳情第1号	新宿区において顕在化した事例を受けて、政党機関紙の庁舎内勧誘行為に関する早期の実態把握と再発防止を求める陳情	採 択	採 択

採決結果一覧

賛否の分かれた議案等における、議員ごとの賛否結果は以下のとおりです。

なお、表中の記号は次のとおりです。(○=賛成 ×=反対 欠=欠席 議=議長 退=退席)

議案番号	議案名	委員会 審査 結果	北 山 み ゆ き	影 山 逸 郎	平 剛 典	鈴 村 か ず え	柿 原 聡 子	富 土 洋 一	杉 尾 麻 起 子	小 玉 弘 明	北 川 浩 一 郎	谷 口 慎 二	黒 部 俊 泰	山 田 一 也	川 口 和 也	前 田 幸 雄	濱 中 武 紀	坂 元 啓 一	安 竹 博	中 尾 貞 美	井 福 秀 子	採決 結果
議案第13号	日南市南郷大島における観光振興拠点施設条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	×	原案可決
議案第18号	令和8年度日南市一般会計予算	原案可決	○	○	○	○	×	○	○	○	議	○	○	○	○	欠	退	○	○	×	×	原案可決
議案第38号	日南市特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準を定める条例	原案可決	○	○	○	○	×	○	○	○	議	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	×	原案可決
陳情第1号	新宿区において顕在化した事例を受けて、政党機関紙の庁舎内勧誘行為に関する早期の実態把握と再発防止を求める陳情	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	×	原案可決

注) 議長は採決には加わりません。

議会日誌 2月から4月 抜粋

【2月】

- 19日 議会運営委員会、全員協議会
- 26日 議会からの提言書に対する回答、本会議(第2回定例会開会)、全員協議会、予算審査特別委員会全体会議、委員会審査(現年度分)

【3月】

- 2日 予算審査特別委員会全体会議、本会議(現年度議案採決、新年度議案提案、広報広聴委員会)
- 3日 本会議(質疑)、予算審査特別委員会全体会議
- 11日 全員協議会、本会議(一般質問)、議会運営委員会
- 12日 本会議(一般質問)
- 13日 本会議(一般質問)、議会運営委員会、議会改革推進特別委員会、総合交通・産業活性化対策特別委員会
- 17日 委員会審査
- 18日 委員会審査
- 24日 予算審査特別委員会全体会議、全員協議会、本会議(採決・閉会)、全員協議会

【4月】

- 3日 広報広聴委員会
- 13日 広報広聴委員会

令和8年6月定例会 開催予定

- 6月12日(金) 本会議(開会)
- 6月15日(月) 本会議(質疑)
- 6月24日(水)～26日(金) 本会議(一般質問)
- 6月29日(月)～7月1日(水) 委員会審査
- 7月3日(金) 本会議(閉会)

本会議の傍聴をご希望の方は、議会開催日に、庁舎本館3階の傍聴者受付までお越しください。

行政視察 日南市来訪

2月4日 長野県須坂市議会 3月25日 千葉県市川市議会

トピックス

霧島市視察報告

広報広聴委員会では、広報広聴の取組を学ぶため、1月29日に霧島市を視察しました。市民の皆様にもっと議会を身近に感じていただくため、議会だよりのあり方や議会報告会について学びました。霧島市議会の議会広報誌は、議案の背景や論点を簡潔に整理し、市民に理解しやすい形で提供する重要な広報手段となっています。まず、委員会審査の要点や議員の賛否を明示することで、意思決定過程の透明性を高め、議会への信頼向上に寄与しています。次に、紙媒体の広報誌とウェブ、SNS、議会中継を連携させることで、多様な情報アクセスを確保し、市民参加の促進と説明責任の強化を図っています。議会報告会についても、市民との対話や意見交換を重視し、その声を議会活動や政策形成に積極的に反映させる工夫をされていました。以上の点を含めて、本市の広報広聴にも取り入れて刷新に努めていきたいと思っています。



インターネットでも議会がご覧いただけます!

本会議のようすは、生中継しています。また、過去の映像はインターネットで録画配信しています。下記のURL、QRコード、日南市議会ホームページからアクセスしてください。

<https://www.nichinan-city.stream.jfit.co.jp/>

また、一般質問のある本会議の前日には、日南市公式LINEにて配信のお知らせをしますので、こちらもぜひご活用ください。



編集後記

令和8年度の一般会計当初予算は367億円で可決され、新年度がスタートしました。

本市においても、少子高齢化を伴う急速な人口減少に加え、国際情勢に起因する物価高騰、相次ぐ自然災害など、複合的な課題に直面しています。

特に、公共インフラの維持や質の高い福祉サービスの提供、産業振興、出生数の減少、そして若年層の都市部への流出などの大きな問題を抱えています。

今回の予算では、3つの重要テーマに基づき、具体的な「子育て支援のステージアップ」「住み続けたいまち」「東九州自動車道ストック効果最大化プロジェクト」の施策が展開されます。

私たち議員も、行政監視機関として、重大な役割を果たすべく、議員活動に責任を持って取り組んでまいりますので、今後とも、どうぞよろしくお願いたします。

【広報広聴委員会】

(記) 小玉弘明

委員長 鈴木村 かずえ
副委員長 北山 みゆき
委員 影山 逸郎
委員 小玉 幸雄

前小 柿原 幸雄
田玉 弘明
幸弘 明雄